



平成31年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成31年2月1日

上場会社名 株式会社ジェイテクト 上場取引所 東・名
 コード番号 6473 URL <https://www.jtekt.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 安形哲夫
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 (氏名) 牧野一久 (TEL) 052-527-1909
 四半期報告書提出予定日 平成31年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第3四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	1,125,686	7.3	48,835	△12.2	50,652	△12.7	27,735	△32.8
30年3月期第3四半期	1,048,868	8.8	55,631	8.7	58,044	8.9	41,302	68.7

(注) 包括利益 31年3月期第3四半期 18,343百万円(△75.0%) 30年3月期第3四半期 73,253百万円(128.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	80.87	—
30年3月期第3四半期	120.42	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第3四半期	1,274,104	568,336	41.9
30年3月期	1,270,564	572,592	42.0

(参考) 自己資本 31年3月期第3四半期 533,880百万円 30年3月期 533,018百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	21.00	—	22.00	43.00
31年3月期	—	22.00	—	—	—
31年3月期(予想)	—	—	—	22.00	44.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,500,000	4.1	69,000	△15.2	70,000	△15.2	32,000	△35.6	93.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 -社(社名) - 、除外 -社(社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期3Q	343,286,307株	30年3月期	343,286,307株
② 期末自己株式数	31年3月期3Q	314,366株	30年3月期	312,933株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期3Q	342,972,716株	30年3月期3Q	342,975,119株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信 添付資料 2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	7
(追加情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期における世界経済は、全体としては緩やかな回復基調を維持したものの、米中の貿易摩擦の影響が次第に顕在化するとともに、欧州においては英国のEU離脱に伴う域内の経済活動への深刻な影響が懸念されるなど、今後の動向には予断を許さない状況にあります。

また日本経済においては、雇用情勢の改善や設備投資の増加により引き続き緩やかな回復基調で推移いたしました。

このような状況の中で、当社グループの平成31年3月期第3四半期の連結業績は、売上高は1兆1,256億86百万円と前年同期に比べ768億18百万円、率にして7.3%の増収となりました。

セグメント別に見ますと、「機械器具部品」におきましては、日本やアジア、北米においてステアリングやベアリングの販売が増加したことに加え、前第3四半期末に富士機工グループを連結子会社化した影響等により、売上高は前年同期に比べ635億29百万円、率にして6.8%増収の9,977億5百万円となりました。

「工作機械」におきましては、日本や北米において販売が増加し、売上高は前年同期に比べ132億88百万円、率にして11.6%増収の1,279億81百万円となりました。

営業利益につきましては、売上高増加や富士機工グループを連結子会社化したことによる利益増加の効果等があったものの、売価水準の低下や研究開発費をはじめとする費用の増加等により、488億35百万円と前年同期に比べ67億95百万円の減益となり、経常利益につきましては、前年同期に比べ73億92百万円減益の506億52百万円となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期は段階取得に係る差益を特別利益に計上しましたが、当第3四半期では計上がないこと等により、前年同期に比べ135億66百万円減益の277億35百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期における総資産は、借入金増加による現金及び預金の増加や、たな卸資産の増加等により、1兆2,741億4百万円と前期末に比べ35億40百万円の増加となりました。負債につきましては、借入金の増加等により、7,057億68百万円と前期末に比べ77億95百万円の増加となりました。また、純資産につきましては、株式相場下落によるその他有価証券評価差額金の減少等により、42億55百万円の減少の5,683億36百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期通期の連結業績予想につきましては、平成30年10月31日に公表いたしました数値から変更しております。詳細につきましては、本日発表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照願います。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位 百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	135,104	140,961
受取手形及び売掛金	285,989	268,987
有価証券	4	12
たな卸資産	175,078	191,558
その他	41,964	45,218
貸倒引当金	△577	△757
流動資産合計	637,564	645,982
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	118,622	117,539
機械装置及び運搬具(純額)	212,390	216,920
その他(純額)	135,670	132,147
有形固定資産合計	466,683	466,607
無形固定資産		
のれん	8,245	7,748
その他	23,455	22,735
無形固定資産合計	31,701	30,484
投資その他の資産	134,615	131,030
固定資産合計	633,000	628,122
資産合計	1,270,564	1,274,104
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	215,619	202,934
短期借入金	30,084	70,720
1年内返済予定の長期借入金	32,976	12,256
未払法人税等	8,801	6,584
役員賞与引当金	616	496
製品保証引当金	8,816	9,459
その他	100,925	93,028
流動負債合計	397,840	395,480
固定負債		
社債	60,000	60,000
長期借入金	151,624	160,024
役員退職慰労引当金	1,388	1,346
環境対策引当金	207	199
退職給付に係る負債	76,361	78,044
その他	10,550	10,672
固定負債合計	300,132	310,287
負債合計	697,972	705,768

(単位 百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	45,591	45,591
資本剰余金	106,276	107,084
利益剰余金	357,356	369,955
自己株式	△420	△422
株主資本合計	508,804	522,208
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	39,576	31,700
為替換算調整勘定	△9,961	△14,930
退職給付に係る調整累計額	△5,401	△5,098
その他の包括利益累計額合計	24,213	11,671
非支配株主持分	39,573	34,456
純資産合計	572,592	568,336
負債純資産合計	1,270,564	1,274,104

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位 百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
売上高	1,048,868	1,125,686
売上原価	877,102	944,378
売上総利益	171,765	181,308
販売費及び一般管理費	116,133	132,472
営業利益	55,631	48,835
営業外収益		
受取利息	754	1,042
受取配当金	1,653	1,961
持分法による投資利益	404	815
為替差益	1,029	157
その他	3,291	2,937
営業外収益合計	7,132	6,914
営業外費用		
支払利息	2,295	2,677
独禁法対応費用	997	429
その他	1,427	1,990
営業外費用合計	4,720	5,097
経常利益	58,044	50,652
特別利益		
固定資産売却益	332	1,113
出資金売却益	—	1,102
段階取得に係る差益	9,475	—
その他	549	35
特別利益合計	10,357	2,252
特別損失		
固定資産除却損	531	634
減損損失	137	594
製品保証引当金繰入額	435	1,376
独禁法関連損失	3,822	973
その他	361	191
特別損失合計	5,287	3,771
税金等調整前四半期純利益	63,114	49,133
法人税等	18,627	17,508
四半期純利益	44,486	31,624
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,184	3,888
親会社株主に帰属する四半期純利益	41,302	27,735

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位 百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
四半期純利益	44,486	31,624
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11,491	△7,866
為替換算調整勘定	15,380	△5,401
退職給付に係る調整額	1,370	271
持分法適用会社に対する持分相当額	524	△285
その他の包括利益合計	28,766	△13,281
四半期包括利益	73,253	18,343
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	69,092	15,193
非支配株主に係る四半期包括利益	4,161	3,149

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

前第3四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位 百万円)

	報告セグメント		合計
	機械器具部品	工作機械	
売上高			
外部顧客への売上高	934,175	114,692	1,048,868
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,347	7,797	9,144
計	935,523	122,489	1,058,013
セグメント利益	47,492	7,896	55,388

2 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位 百万円)

利益	金額
報告セグメント計	55,388
セグメント間取引消去	243
四半期連結損益計算書の営業利益	55,631

当第3四半期連結累計期間(自平成30年4月1日至平成30年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位 百万円)

	報告セグメント		合計
	機械器具部品	工作機械	
売上高			
外部顧客への売上高	997,705	127,981	1,125,686
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,878	7,163	10,041
計	1,000,583	135,144	1,135,727
セグメント利益	37,021	11,346	48,367

2 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位 百万円)

利益	金額
報告セグメント計	48,367
セグメント間取引消去	468
四半期連結損益計算書の営業利益	48,835

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。